

三田少年軟式野球協会試合要項

試合は最新の公認野球規則並びに本試合要項に基づいて行われる。

令和5年1月改正

【チーム編成】

1部6年生以下 2部5年生以下 3部4年生以下 (各部2学年下までとする。3学年以下の選手を起用する場合その選手の保護者の承諾書を協会に提出し、安全を最重視すること。)

女子選手は1学年下まで可とし参加登録を認める。(新人戦・チャレンジカップの参加は不可)

【共通事項】

1. 登録選手は原則10名以上20名以内とする。
2. 試合開始の1時間(第1試合は30分)前までに試合会場に集合すること。試合開始時刻までに連絡のない場合棄権とする。
3. 打順表は3回終了時に本部に4部(キッピーは5部)提出する。第1試合は30分前までに提出
4. ベンチは抽選等の若い番号のチームを1塁側とする。
5. ベンチには代表者・監督・コーチ2名・スコアラー・マネージャーの(6人以内)と登録選手以外は立入禁止とする。(選手の給水等の世話係は数名可)なお背番号を付けた監督・コーチ以外はグラウンドでの指導は認めない。監督(30番)・コーチ(28・29番)のみ統一のユニホームを着用し、他のスタッフはユニホーム以外の服装を着用すること(短パンは不可)なお帽子はチームと同一のものを使用すること。メガホンは1個に限り認める。
6. 野球用具は必ず『JSBB』のマーク入りを使用し、グリップの剥がれたバット等危険性のある用具は使用を禁止する。投手のグローブは単色とし、白に近い色は禁止する。
7. 試合前のブルペン投球練習はバッテリー1組とし捕手は防具を着けること(マスクは必ず着用)ブルペンは1部2部4回終了時または50分経過後、3部3回終了時または40分経過後から使用できる。(コールドゲームが予側される場合はこの限りではない。)
8. 捕手の装備はマスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガース及びファールカップを着用すること
9. 攻守交代の準備投球時の捕手及び控捕手は必ずマスクを着用すること。
10. 攻守交代のとき攻撃に移るチームのベースコーチと第一打者はミーティングに参加せず所定の位置につくこと。
11. 抗議できるのは監督または該当選手である。
12. ピッチャーの投球制限は1日1・2部70球または6回、3部60球または5回とする。(県大会に準ずる。)
13. 試合時間の計測は投球練習を終えて球審の「プレイボール」から計測する。
14. 選手の安全を考慮し雷鳴が聞こえた場合即座に試合を中断する。
15. プレイヤー及び審判員への個人攻撃は厳禁とする。また好ましくない野次には審判員・控審判員が積極的に注意を与える。
16. 次の場合は相手チームの勝ちとする。
 - ア) 試合開始時刻に試合ができる状態でない場合。
 - イ) 審判員の判定または指示に従わず故意に試合を引き延ばしたり、或いは守備や攻撃態勢につかず試合進行上重大な支障を起したとき。
 - ウ) 試合中少年野球としてふさわしくない行為または言動を行い審判員及び役員(控審判員)の指示に従わなかったとき。
17. 試合中あるいは駐車場等において、事故及び傷病が発生した場合、当協会は一切責任を負いません。
*各チームの責任において「スポーツ傷害保険」は必ず加入しておいて下さい。